



2025.04.28

No.170



また また 駅職場で暴力行為発生 また また

カスタマーハラスメントも日常茶飯事！？

No.14
2025
4/19

HACHIOJI STATION AREA INFORMATION
ハチ王子エリア情報

HACHIOJI STATION AREA
JTSU

輸送サービス労組八王子エリア分会
発行責任者：山田 秀一

グループ会社社員に対して暴力行為発生！ 警察は被害届を受け付けず、 会社は明らかにせず！

4月12日（土）午前0時過ぎ、酔客がグループ会社社員に対し突如つかみかかり、ホームから転落させられそうになる暴力行為が発生しました。

その後、警察を呼び被害届を提出したいと訴えるも「受理できないから提出しないで欲しい」と言われ、被害届が提出できない事態が発生しました。

また、当該グループ会社社員から話がされるまで職場内では暴力行為が発生したことが注意喚起されませんでした。こうしたことから会社へ以下の2点について訴えています。

- ① 線路に突き落とされそうになったにも関わらず、被害届を提出させない警察の対応は、ハラスメントに対し毅然とした対応を取るとするJR東日本の企業姿勢と反していることから改善すべきだ。
- ② 暴力行為があったことを社員に周知しない状況は、社員保護の観点から看過できない。再発防止を含め、会社としてアナウンスすべきだ。

その後、会社から当該グループ会社社員へ改めて事情聴取が行われています。暴力行為は決してあってはならないことです。しかし肝心なことは発生してしまった場合に再発防止に向けていかに行動していくのか、だと言えます。

**事実を共有し再発防止するべきだ！
すべてのハラスメントに毅然と対応し
安全な職場をつくり出そう！**

JTSU

分会情報
「はいゆうかい」

Hi! 友会

No. 015
2025年
4月17日

J R 東日本輸送サービス労働組合 拜島駅連合分会

発行：分会執行部

拜島営業統括センター内でまたカスハラ

それも **今度は暴行** 事件



※OpenAIによるイメージ

過去には同じ職場で
こんなことも…



3月29日17時前、拜島駅改札口で勤務する社員が、乗車券類紛失を申告した旅客に乗車券類を再度購入するよう説明したところ、納得できず逆上。危害を加える旨の言動を繰り返し、改札口の外へ出て丁重に対応していた**同社員の肩を小突きました**。改札口の異変に気付いた他の社員や管理者の応援、さらに別件で居合わせた警備員による警察への出動要請もあり、**当該旅客は運賃を再度支払うも逃走。被害を受けた社員は被害届を提出、所轄警察署に受理されています。**

過去には「暗に土下座」強要未遂も

昨年12月28日の深夜には、拜島営業統括センターの青柳駅でも乗車券類の効力に関して丁重に対応したにもかかわらず、同駅社員を1時間にわたりに続けた挙げ句「謝罪とは頭を床につけることだ」と、暗に土下座を強要しようとした事象も発生しています。どちらも立派なカスハラであり、今回の事象との対応差が生じていることも、会社が定める「JR東日本グループカスタマーハラスメントに対する方針」の社内周知や教育が不十分であることの現れであり、対応した社員を泣き寝入りさせたも同然です。

**会社はカスハラに迅速かつ毅然とした具体的対応を！
コトが起きてからでは遅いぞ！**

「安全配慮義務」とは、「企業が労働者に対して安全と健康を確保しつつ、就業するために必要な配慮をする義務」のことです。この中には、暴力は勿論、カスタマーハラスメントに遭遇した従業員を守ることも含まれています。つまり、ハラスメントを放置することは安全配慮義務の違反に当たる行為となります。

改めて、「エッセンシャルワーカー」とは、直訳すると「必要不可欠な労働者」で、社会基盤を支えるために従事する労働者のことをいいます。その重要性に対する認識は決して十分ではないのが実状です。そのため、就労環境や賃金といった待遇面の向上に結び付かず、結果として人手不足に陥るという課題があります。このような課題克服に向けて会社は真摯に向き合うべきです。

輸送サービス労組に結集し健全な JR 東日本を創りだそう！